

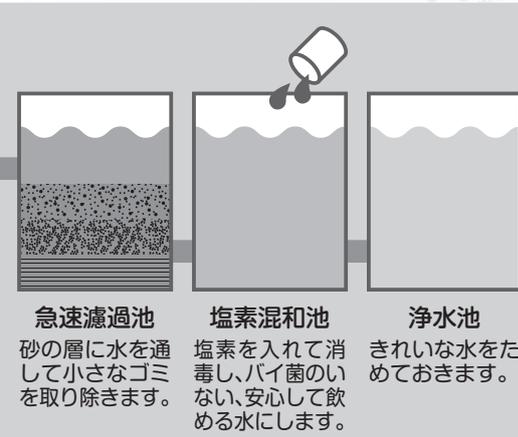
めぐりめぐり

水

蛇口をひねればいつでも、どこでも、すぐに流れ出てくる水。飲み水や料理、洗濯、お風呂など、私たちの生活に水は欠かせることができません。

多くの方は現在、水道を利用されていると思います。日野町には日野町上水道、簡易水道と甲賀市水道を使用されている世帯があります。町では、昭和36年度から上水道、昭和60年度から下水道の整備が始まりました。現在1日平均、25mプール約20杯分の水が水道水として利用されています。この水道水はどこから来て、どこへ帰っていくのか

江八幡)浄水場



日野町配水池



簡易水道事業

西部(大谷)

- 必佐地区 (猫田・十禅師除く)
- 西桜谷地区
- 曙団地

中央(河原)

- 日野地区 (五月台・椿野台除く)
- 猫田・十禅師
- 清田・別所

東部(仁本木)

- 東桜谷地区
- 西大路地区 (熊野・平子除く)
- 鎌掛地区
- 五月台・椿野台

平子・熊野



農業集落排水

集落単位で浄化した水を川へ流します。

東桜谷
中之郷・鳥居平・奥師・小野

佐久良・奥之池
佐久良・奥之池

鎌掛
鎌掛 1区~6区

西桜谷
安部居・中在寺・北脇

原 **蔵王**
原 蔵王



Check

ディスポーザ

台所の排水口に取り付け、生ゴミを粉碎し水と一緒に流せる「ディスポーザ」の設置に対して補助を行っています。詳しくは役場上下水道課下水道担当へお問い合わせください。※補助は今年から3年間で、対象は農業集落排水地域です。



▲東桜谷地区処理場

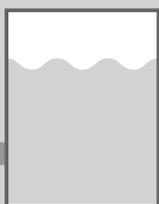
合併浄化槽

西明寺・平子
青葉台・熊野
第3緑が丘
各家庭単位で浄化した水を川へ流します。

滋賀県湖南中部 浄化センター(草津)

公共下水道

各家庭から草津まで下水道管で、下水を流し、各市町分を一括して処理し、琵琶湖へ流します。

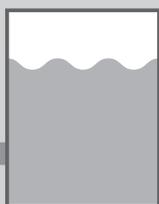


消毒設備



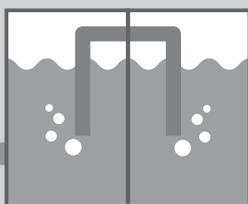
水質検査

処理した水を川や琵琶湖に流せるかどうか検査



最終沈澱池

反応タンクで大きなかたまりになった泥を沈め上すみを流す



反応タンク

汚水に微生物の入った活性汚泥を混ぜ、空気を吹き込んでよこれを沈める



最初沈澱池

汚水をゆるやかに流して小さなゴミや泥を沈める



私たちの暮らしに いきる水

三十坪上の湧水 わきみず どっこんしょ

三十坪上地域に湧いている地下水。地域の方はこの湧き水を「どっこんしょ」という愛称で呼んでおられ、地域の生活用水として利用されています。

三添安雄さんは現在も家の敷地にどっこんしょを引き込み利用されているお一人です。畑に使ったり、野菜を洗ったりと、飲み水以外の生活用水は大部分がどっこんしょです。三添さんは「幼稚園くらいの時、やぐらを組んで、発動機と重りを使って工



事されていたことを覚えています。町の水道が通るまでは、飲み水もすべてどっこんしょを使っていました。今でも大事に使っています」と話してくださいました。

◀どっこんしょを利用されている皆さん

熊野の山水 やまみず ゆのくちの水

熊野地域では熊野の滝のあたりから流れ出た山水「ゆのくちの水」を家庭へ引き込み利用されています。

瀧川芳雄さん・知恵子さんのお家は台所、お風呂場、漬け物小屋そして庭と4か所にゆのくちの水を引き込んでおられ、水道とともに生活用水として利用されています。「ゆのくちの水は100日照りが続いても枯れないと言われていたほど豊富で、貴重な水資源でした。そして他の地域の方からも美味しいと評判でした。今は直接口にする

ことはしていませんが、お風呂や洗濯、野菜を洗う水として活用しています」と知恵子さんは話してくださいました。



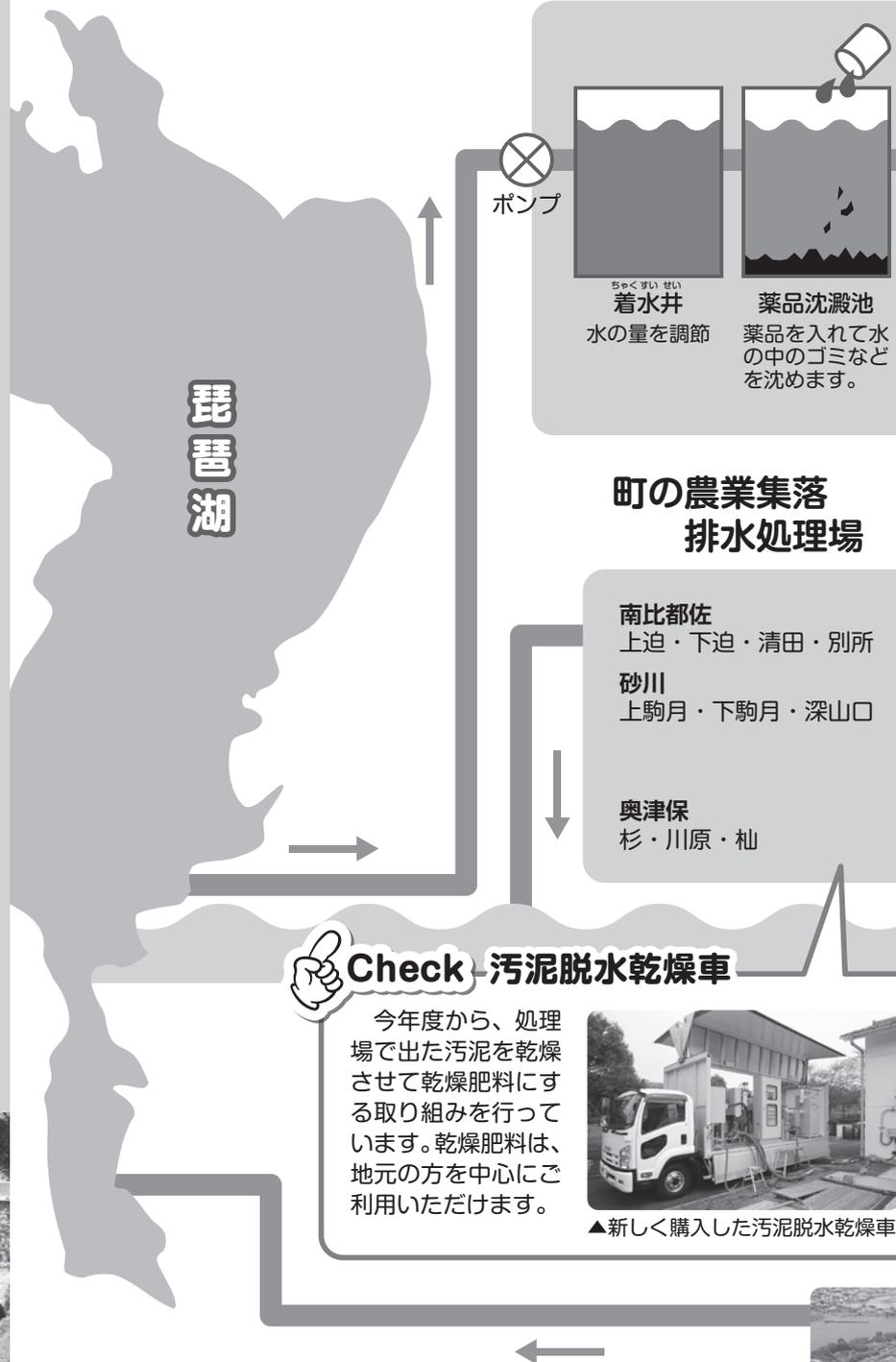
▲今も活用されている「ゆのくちの水」

夏を訪れとともに冷たい水が活躍する季節がやって来ます。蛇口をひねりながら、蛇口の向こう側に思いを馳せ、めぐりめぐる水をたどってみましょう。

琵琶湖を水源とする市町はたくさんあります。日野町上水道の水は琵琶湖を水源とし、県の浄水場で精製され、約1日かけてやって来ます。暮らしに潤いをもたらす、そして排水管へ流れ、再び琵琶湖へと戻っていきます。

琵琶湖から
25キロの道のりを経て
ご存じですか。今回は、意外と知らない水の旅を紹介します。

滋賀県企業庁馬淵(近)



◆問い合わせ先

役場 上下水道課 上水道 ☎077-6579 下水道 ☎077-6576
滋賀県湖南中部浄化センター(草津) ☎077-564-1900
(施設見学できます)